

# 近畿者税

No.237

2018年5月31日発行

## 近畿青年税理士連盟

事務局：大阪市中央区船越町1-1-11 大手前ハウス202号室

TEL:06-6809-2734 FAX:06-6809-2735

<http://www.kinki-aozei.jp>

発行責任者／森岡 崇 編集責任者／横井 慎也

## 「退任の挨拶」



第53代 代表幹事 **森岡 崇**  
(大阪支部)

皆様改めましてこんにちは。代表幹事の森岡です。

思い起こせば一年半程前確か奈良での幹事会終了後の懇親会でした、京都支部のとある会員から何やら話があると云われたので珍しく二人で真面目な話をしたのを覚えています。内容は次期代表幹事の件でした、「あ～僕が代表幹事をやる前に山下さん(前代表)と森岡さんには先に代表幹事をやっておいて欲しい」と、また「あ～僕は全国大会をやり切ったから少し疲れた、休憩したい」と真剣に言われた後すぐさま「僕より先に代表幹事をやる気はありますか?」と言われました。その時真剣に向き合いそれならと男と男の約束をしたかどうかは想像にお任せしますが…。

代表幹事は代表幹事候補者等推薦委員会によって推薦されるものですのでどうなるかはわかりませんでしたが、それ以来頭の片隅に「次は自分かもしれない」というのが離れませんでした。結果それから人事をどうするか意識しながら青税活動することが出来たので、人事については各支部の皆様の協力もあって、すんなり決まったと記憶しています。

一年間代表幹事という大役を務めてみての感想は大変な事もあり半泣きの時も多かったですが“楽しかった” “やって良かった”です。

今年度も例年通り税制改正意見書の提出や秋季シンポジウム等の行事もあり印象に残っているものの一つですが、特に印象に残っているものとしては一番初めの行事である近畿税理士会定時総会での質問です。数回にわたり質問を考えいざ出陣とばかりに開催場所である帝国ホテルに行き緊張しながら会場内の一番前の席で待っていると、前代表の山下さんがいつもにも増してニコニコしながら会場に入ってくるではありませんか、この時ほど山下さんが憎かったことはありません。総会が始まり第一号議案の説明が終わり議長が質問を募った時会場の雰囲気が一変と張り詰め、一番前に座っている僕が手を挙げるのを会場内の全員が待っているような空気の中「ハイ」を挙手をする瞬間が最高に緊張したのを覚えています。

それからの一年間は書ききれないほどありますが、各部委員長のご協力と各支部のご理解、ご協力を頂き無事に各行事を乗り切ることが出来ました。各部委員長、各支部の皆様、先輩方には感謝しています、ありがとうございました。

最後になりましたが、前代表幹事山下さんの退任の挨拶で僕の痩せているか、更に大きくなっているかの答えは10kg落ちた体重が元に戻ったが正解でした。

皆様本当にありがとうございました。そして次期代表幹事の和田さん一年間精一杯頑張ってください。

## 退任のあいさつ

始まる前はどのようなことかと思っていましたが、1年というものはあっという間に過ぎ去りました。正直無事に完了したとはいきませんが、執行部の重責を果たせたのではないかと思います。私自身が総務といった役職を経験したことがなく、森岡代表幹事を始めとした会員の皆様に多大なご迷惑をおかけしたと思います。そうでありながらも1年間全うできたのは会員の皆様のご協力があったからです。ありがとうございました。

総務部長とは連盟のナンバー2なんて言われますが、実際のところはただの雑用係です。上から下から色々言われながら、毎月の業務を粛々とこなします。正直、この職に就任するまではこんなに業務内容が多いとは思っていませんでした。しかし、それは誰かがしなければならぬことであり、そのことに気付くことが出来たのはこの役職をさせて頂いたからでした。

特に本年度は事務局移転という大きなイベントがありました。事業報告を作成する際に過去の幹事会議事録を振り返ると、この事項にかけた時間の多さが改めてわかります。部屋が広くなったことにより、倉庫代などのコスト削減は勿論のことですが、会議室としての使い勝手も向上したのが大きいと思います。次年度以降も是非活用して頂き、組織活動が活性化すれば幸いです。

本当に色々な経験が出来た1年間でした。次年度以降も青税が更に発展することを切に願っています。改めまして1年間本当にありがとうございました！



総務部長 大阪支部  
山田 暁久

最後に、江田委員長、吉元委員長、藤木委員長へ。私がなかなかサポートしきれない部分も多かったと思いますが、各事業に取り組んでいただきありがとうございました。一年間お疲れさまでした。そして、森岡代表幹事へ。代表幹事に対する口の聞き方がなっていない生意気な制度部長で正直やりにくかったと思いますが、良い経験をさせていただいたことに感謝します。一年間ありがとうございました。

## 退任のあいさつ

組織部長を務めました和田です。今期も主な勧誘活動として、近税会の証票伝達式や登録時研修における青税リーフレット及び研修案内チラシの配布を行いました。配布と同時に今後の研修案内の連絡・送付先をご記入いただき、各支部へ配信して会員獲得に役立てました。私は部長就任当初から全ての回に参加することを目標にしており、何とか全参加を達成することができました。登録時研修では早朝8時30分に集合するため、近税会館前のホテルに前泊して備えたことも数回ありました(好きで前泊していた訳ではありません笑)。毎回交代で各支部より担当の皆様にお越しいただき、初めてお会いする会員も多く貴重な交流の場にもなりました。勧誘には青税の他にも数団体が来られており、オリジナルグッズを配布するといった違った勧誘手法など参考になるものもありました。

各支部よりご参加いただきました皆様、ご協力本当にありがとうございました。大阪支部の皆様にはかなりの回にご参加いただきまして本当に感謝申し上げます。

結果的に年度末の6支部の会員数を見ますと、正会員の合計数は純増となりましたが、特別会員への移行が多く退会者もあり会員数増加には至りませんでした。次期は私が代表幹事に就任予定ですので、今期に得た経験を活かして組織のあり方など検討を続けて参りますので引き続きよろしくお願い致します。



組織部長 京都支部  
和田 泰裕

## 退任のあいさつ

今年度制度部では、特別徴収税額決定通知書への個人番号の記載についてのアンケート調査及びその調査結果に基づく意見書の提出、会員への税務調査アンケート、平成31年度税制改正意見書の作成、秋季シンポジウム論文作成及び寸劇発表、四月総会制度部例会、次なる税理士法改正へ向けてのグランドデザインに対する要望書の検討、という様々な事業に取り組みました。

例年よりも制度部の事業が多く、この一年間、最後の最後まで本当に大変だったというのが正直な感想です。制度部長はとても大変だというお話は聞いていましたが、これまでの青税活動の中で制度部には深く関わってきたつもりでしたので、大丈夫だろうと思っていましたが、甘かったです。年明けから本当に時間が無く、次なる税理士法改正へ向けてのグランドデザインに対する要望書に取り組むタイミングが遅くなってしまいました。その結果、十分な議論ができないままタイムリミットを迎えてしまい、次年度への引継ぎ事項となってしまったことを大変申し訳なく思います。

連盟制度部の活動というのは、近畿青税としての意見の集約であり、意見を集約するには、とにかく6支部が集まって議論することが重要です。制度の勉強は各支部で行い、各支部が支部としての意見を持ち寄り、さらに議論をするというのが理想的な形ではありますが、現状では難しい部分もあり、連盟制度部で初めて勉強するという状況になっているところもあります。時間が限られた中で、連盟制度部の活動をより良いものにするには、各支部での制度に対する取り組みが重要になってきますので、各支部での制度部活動を今まで以上に充実させていただき、ご協力をお願いしたいと思います。



制度部長 兵庫県支部  
藤原 功子

## 退任のあいさつ

なんとか一年間終わることが出来ました。広報部長として連盟執行部に参加させていただき、不慣れで分からないことばかりでしたが、年4回の広報誌を無事に発行することができ、ほっとしております。原稿依頼を快く引き受けて下さった執筆者の方々には感謝してもしきれない思いでいっぱいです。

振り返ると、原稿依頼→原稿締切→レイアウト→印刷会社へ→校正作業→印刷指示→発行→一段落してほっとするという流れは理解していたつもりですが、トラップは間髪入れずに次号の原稿依頼のタイミングが訪れるということでした。このサイクルに追われっぱなしで広報誌の企画等を練ることが出来なかったのが大いなる反省点です。

- 次期広報部長へのアドバイス。
- ①年間の広報誌の企画は最初に考えておく。
  - ②原稿の締切はみんな守らない(笑) です。
- 一年間、本当にありがとうございました。



広報部長 滋賀県支部  
横井 慎也



## 退任のあいさつ

税理士制度委員長を退任いたします藤木です。まずもって、多大なるご支援とご協力、ご指導を頂き学びと成長できた一年だったと振り返りつつ、お礼を申し上げます。

年度当初、制度部長より幾つか要望された取り組みの全てを完了することができなかった部分では反省の多い1年でした。

様々な思いが交錯した1年でしたが、最も思いを廻らした点について記させていただき、退任の挨拶とかえさせていただきます。

「近畿青税とは」についてです。ここ数年、青税に深入りし関与した中で、青税の設立当時の思いや、税理士法改正における悔しい歴史、これらを受けて今どうあるべきか、またこれから進むべきはどこかが希薄化していることを肌で感じつつ危機感を覚えました。

青税こそが現状の税理士界を憂いて、あるべきその姿や税理士制度を含めて議論し、過去の悔しい経験を糧にその轍を二度と踏まない決意をもって、税理士制度の改革や世論形成の戦略についても議論が必要であると考えます。

若年層の会計離れに端を発する税理士の減少により、近い将来青税が存続の危機に直面することは火を見るよりも明らかであり、今後は青税の中での研鑽が試され真価が問われると考えています。



税理士制度委員長 京都支部  
藤木 正人

## 退任のあいさつ

連盟で初めての役が今回の秋季シンポジウム委員長ということもあり、最初はこんな私がつとまるのかと心配しておりましたが、なんとか本番まで事故なく終えることができました。特に今回は難しいテーマということもあり、論文作成から何度も委員会を開催し、参加して頂いた方、論文作成された方にはたくさん協力して頂くことができました。また、寸劇縛りという発表についても京都支部を中心に、滋賀県支部からもエースを投入していただいたり、他支部の方も音響や撮影もお願いしたりと皆さまのご協力をたくさんいただきました。ありがとうございました。次年度についても少しでもこのご協力いただいた御恩を返していきたいと思えます。

最後に一言。どうか皆さま、もし秋季シンポジウムの執筆や発表に当たっても嫌がらずに楽しんでください。よろしくお願いいたします。



秋季シンポジウム委員長 京都支部  
江田 佳銘子

## 退任のあいさつ

近畿青年税理士連盟の会員の皆様、こんにちは。

平成29年度税制改正委員会の委員長を務めてまいりました吉元と申します。

私自身は連盟での活動が初めてだったので、右も左も分からない中でのスタートでしたが、前委員長にして現制度部長の藤原功子さんに助けをもらいながらスケジュールを組み、予定通り意見書を作成、提出することができました。

税制改正への意見を形にしていく作業は予想以上に難しかったのですが、制度部会での活発な議論等により、二府四県の各会員から広く意見を吸い上げた上で、内容を整理し、洗練することができました。

FAXで意見を出してくれた方、制度部会で議論してくれた方、幹事会で意見書の内容について指摘してくれた方に対し、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

意見書の最終過程において、ある意見を「載せるか」か「載せないか」という判断が求められるのですが、そこで「載せない」と判断された意見は、オフィシャルな文章から消えてしまいます。と同時に、そこまでに重ねた議論も消えてしまうことが非常に勿体ないと思えました。ですので、そういった陰の議論も、次年度以降の検討の材料として活用できるように、消滅案も含め議論の経過を記録することとしました。より良い意見書作成のため次期委員長にしっかりと引き継ぎます。

とても勉強になった一年間でした。ありがとうございました。



税制改正委員長 大阪支部  
吉元 祐馬



## 退任のあいさつ

長かったような、短かったような、夢にまで見たこの一年間を振り返るといふ時期までできました。

支部では研修会を例年以上に開催することができ、それをきっかけに多くの新入会員を得ることができたのは良かったと思います。また、独立開業間もない若手会員有志で作成した冊子「独立開業体験記」を新年互礼会で配布しました。実名で開業時の押えておくべきポイントなど経験談を交えて赤裸々に記載してもらいました。来年以降も会員拡充ツールに利用できればと考えています。とはいえ十分に出来なかった活動も多く反省するばかりです。頼りない支部長を見限ることなくご協力いただいた支部執行部、大阪支部のみなさまには感謝申し上げます。

連盟については敷居が高く感じられ、支部長就任前にはそれほど積極的に活動に参加することはなかったのですが、各地で開催される連盟幹事会や税制改正意見書、秋季シンポジウム論文などの制度部活動に参加する中で、他支部の方と知り合うことで連盟をより身近に感じることができました。支部長としては近税会総会での質問、近税会執行部との懇談会など貴重な経験をさせていただきました。日頃の勉強不足がたたって常に背伸びをして取り組んでいかなければならず、自身の未熟さを痛感しました。

他支部の活動で参考になるものも数多くありましたので、それらをヒントに今後の支部活動でも取り入れていければいいと考えています。一年間ありがとうございました。



大阪支部支部長  
安田 浩二

## 退任のあいさつ

昨年度は広報部長として、今年度は兵庫県支部支部長として連盟活動に携わらせて頂きました。総会、幹事会、勉強会、部会等で近畿の他支部の会員の方と少なくとも月に一度はお会いすることができ、その後の懇親会を通じて交流でき、今まで以上に仲良くなることが出来ました。また支部を越えて研修にも参加させてもらい大変勉強になりました。連盟内の他支部の研修会にも参加出来ることは知っていたのですが、今まで内弁慶で参加したことはありませんでした。それが今年度は3回も参加させて頂きまして、今まで支部内で完結していた親睦と研鑽を連盟まで拡大することができたことが大きな財産になったと思います。さて、次年度に目を向けますと、秋季シンポジウムがこの11月10日に神戸のANAクラウンプラザで開催されることになっております。既に準備も始まっておりますが、これからが本番となります。全国から会員の皆様をお迎えするにあたって、近畿の会員の皆様にはご協力をお願いする事が多々あると思います。近畿一丸となって秋季シンポジウムを成功させましょう。次年度もどうぞよろしくお願い致します。一年間どうもありがとうございました。



兵庫県支部支部長  
福田 典史

## 退任のあいさつ

昨年の定時総会で就任して以来、森岡執行部を木陰からサポートしようという思いで連盟活動に参加しました。京都支部、連盟、全青税という青税三層構造の中で、個人的には京都支部の意見を連盟に上げると同時に連盟活動を京都支部に周知すること、そして京都支部から連盟活動に参画してくれる人材を引っ張って来ることを意識した1年でした。その成果はさておき、将来の税理士制度を考えようという趣旨で、京都支部でエストニア視察旅行を企画・実行しました。参加定員が20名のところ、京都支部から13名、連盟から4名、全青税から3名の方にご参加いただきました。連盟からは制度部長や代表幹事経験者、全青税からは全青税会長や法対策部長など、青税の重要な役職を担っていただいている方が多数参加して下さい、結果としてこの視察旅行を通じて京都支部、連盟、全青税のパイプを構築する一助になったのではないかと感じています。

また近税会定期総会では、特別徴収税額決定通知書にマイナンバー記載欄が設けられていることの問題点を言及し、削除に向けて動いていただくように要請した手前、このことについて連盟として何かしらのアクションを取ろうということで、近畿圏内の全市町村に番号記載の有無等のアンケート調査を実施し、その結果をもとに意見書を作成することを提案しました。その結果、見事にアンケート・意見書を作成することになり、ただでさえ秋季シンポの取りまとめや税制改正案の提出に忙しい藤原制度部長の仕事を増やすということになりましたこと本当に申し訳なく思っています。

長いようで短かった一年でしたが、様々な方々に支えていただいていることを実感できるものとなりました。本当にありがとうございました。



京都支部支部長  
糸井 悠樹

## 退任のあいさつ

一年間たいへんお世話になりました。ほんとうにたくさんの人に助けられ、おかげさまで大過なく任期を終えることができそうです。着任にあたってひとつだけ、この1年これを心掛けようと決めたことは「とにかく楽しくやろう」ということだけでした。そのためには、まずは自分が楽しいと感じなければ、自分自身に人徳があるとはさらさら思えませんが、こいつは何か面白そうなことやらかしそうだ、とは感じてもらったのか、支部幹事会等の集まりに顔を出してくれる会員(と飲みに行く回数)も増えました。その流れから、今年度は全国大会やシンポジウムにも出席してみようという話にもなり、全国の青税会員の方々の活動を実際にこの目で見る事ができたのは、よい経験になったと思います。自分の遊びの引き出しがもっとたくさんあれば、もっといろんなタイプの人が「青税って楽しそう！」と集まってきたのではないかと、というのが心残りですが、それは今後を担う会員さん達にお任せしたいと思います。

次の支部長にもぜひこの流れを引き継いでいただいて、支部ひいては連盟のさらなる発展に繋がっていけばと祈念いたします。



和歌山県支部支部長  
西川 悦史



## 退任のあいさつ

森岡代表幹事、お疲れ様でした。その他連盟執行部及び幹事の皆様方ありがとうございました。2期も支部長を務めますと知った顔ぶれが増え、支部それぞれの事情も分かり、連盟執行部の大変さがよくわかりました。あらためて、お疲れ様でした！！

平成29年度は近畿青税として各行事に参加させていただきましたが、私個人としては、“やっと”というか“とうとう”というか、昨年度は時間切れでできなかった近畿税理士会総会質問をすることができ、“支部長としての仕事”を全うしたなど、勝手に満足しておりました。

ですので、支部長としてはもうやり切りました。“3期目は？”とか“まだするんでしょ？”とかはもう結構です！優秀な次期支部長が控えておりますので！

本当にありがとうございました。これまで支えていただいた皆様に感謝するとともに、次期支部長をこれまでと同様に支えていただきますよう、お願い致します。



奈良県支部支部長  
堀井 亮良

## 退任のあいさつ

『私の家族は妻が1人、長男次男と子供が2人の4人家族です。家族に対して私は愛を注ぎ、時間も作り、お金も惜しみなく使います。私は滋賀青税の支部長に就任した瞬間に100人を超す大家族の長となりました。自分の家族同様、会員皆さんに愛を注ぎ、時間も作り、お金も惜しみなく使います。』と半分冗談半分本気で皆さんの前で挨拶してからもう1年が過ぎようとしています。

毎月の連盟幹事会に関しては、滋賀県長浜市から公共交通機関を乗り継ぎ無遅刻かつ皆出席(1回だけ早退)でした。自分の中では滋賀県の支部長としての役割を存分に果たした感たっぷり、とても充実した1年を過ごすことが出来たように思います。

支部長就任直後、家内には支部長職の間は近畿地方中心に全国に飛び回る用事があるから、もしかすると終電が早いから帰れない(内心は帰らない or 帰りたくない?) かもしれないと説明したところ、一先ずの承諾を得ることができました。しかし、今後はどうやって帰れないと言い訳?をしたらいいか迷っているところです。そうだ、もう一度支部長をやればいいのかとか一瞬思いましたが、ありがたいことにこれからの滋賀県を引っ張ってくれるであろう愛情をたっぷり注ぎ込んだ可愛い家族が数多くいるのでそこは譲らないといけません。

ちゃらんぼらんな私が1年間支部長として活動出来たのは、滋賀青税の役員中心に会員の皆さんが私を支えて下さったおかげだと感謝しています。1年間本当にありがとうございました



滋賀県支部支部長  
居林 裕樹



## 四月定時総会レポート

平成30年4月14日、近畿青年税理士連盟の定時総会が開催されました。会場はハービスPLAZA 6F会議室とのことでしたが、JR大阪駅を出てから地上を彷徨い歩くこと40分、ようやく地下から行くことを教えてもらい何とか会場にたどり着くことが出来ました。さて定時総会ですが、次期代表幹事が和田泰裕会員に正式に決定いたしました。その時の和田泰裕会員の熱い挨拶が忘れられません。税理士の未来は明るい！そう思わせていただける熱量でした。詳しくは紙面の都合上割愛させていただきますが、微力ながらわたくしも会務に尽くさせていただきますと思いました。

その後、制度部研修といたしまして坂田先生と石原先生による税理士の存在意義と税理士制度の未来についての講義をしていただき、さらに両先生によるディスカッションを聞かせていただきました。わたくしにとって、講義では普段聞けないような税理士制度のお話が多かったですが、日本はそもそも納税者意識が低いというお話は中でも印象的でした。またその後のディスカッションでは、AIとともに生きていく環境、無償独占の位置づけ、納税環境整備についての改正等々、両先生の捉え方がこんなにも違うもので、大変興味深い内容でした。本当に勉強になりました。ありがとうございました。

さて、その後はいよいよ懇親会です。懇親会には坂田先生も石原先生にもご参加いただき、あの場では聞ききれなかったことや、現在の制度について熱く聞かせていただく機会を頂きありがとうございました。食事を楽しみながら、近畿二府四県の支部長の挨拶が始まり、今年度は和歌山県支部が50周年事業をされ、来年度は滋賀県支部と奈良県支部が50周年事業をすることが判明しました。非常に楽しみな2年となりそうです。また、京都支部では新執行部の平均年齢が31歳とお話されており、大きな変革の波が訪れそうな感じがいたしました。そんなこんなで楽しい懇親会はお開きとなりましたが、これからも幹事会等々でお会いさせていただくことを心より楽しみにしております。



滋賀県支部  
齊藤 誠吾 会員



## 次期代表幹事紹介

代表幹事候補者推薦委員会委員長 大阪支部 安田 浩二

四月定時総会レポートでもお伝えしましたが、近畿青年税理士連盟の第54代・代表幹事に、京都支部の和田泰裕会員が決定しました。和田会員は昭和52年8月19日生まれ。京都支部では研究部長・総務部長・支部長を歴任し、全青税では第49回京都大会実行委員長、当連盟では秋季シンポジウム委員長・制度部長・組織部長を歴任しています。(和田代表幹事のプロフィールについては、No234「新部長の顔ぶれ」も併せてごらんください)

### 次期代幹へ一言

和田さんには妙な魅力があります。  
その魅力を最大限に活かして頑張ってください。

第53代・代表幹事 森岡 崇



### 代幹引継 意気込み

山下さん、森岡さんに続き、代表幹事に選任いただくことができました。3人は以前に福島代表幹事の時に私が京都支部長をしていた際の同期支部長なので嬉しいです！負けないように頑張ります！

私も京都支部では正会員最後の年になります。これまでの青税活動の集大成として、近畿青税の伝統を受け継ぎながらも和田カラーがキラキラ光るような一年間にしていきたいです。どうぞよろしくお願ひ致します！

第54代・代表幹事 和田 泰裕



## 幹事会報告

●第8回幹事会 平成30年1月19日(金) キャンパスプラザ京都 第3会議室

### 【審議事項】

#### 総務部

1. 外部への事務局移転案内について……文章を一部訂正し、発送先を追加したうえで承認可決した。

### 【協議事項】

#### 総務部

1. 連盟規約改定について……意見がまとまらず、来月以降に継続協議となった。
2. 事務局利用規約改定について……意見がまとまらず、来月以降に継続協議となった。

#### 制度部

1. 4月総会前研修について……現在の方針で進めることとなった。

### 【報告・依頼事項】

#### 総務部

1. 第7回幹事会議事録について
2. 名簿作成準備について
3. 事務局移転について

#### 制度部

1. 報告事項

#### 組織部

1. 報告事項

#### 広報部

1. 報告・依頼事項

#### 各支部報告

●第9回幹事会 平成30年2月13日(火) 連盟事務局

### 【審議事項】

#### 総務部

1. 4月総会について……一部文章を修正のうえ、承認可決した。
2. 青税推薦役員との意見交換会について……一部文章を修正のうえ、承認可決した。

#### 制度部

1. 4月総会前研修について……一部文章を修正のうえ、承認可決した。

### 【報告・依頼事項】

#### 総務部

1. 第8回幹事会議事録
2. 理事会レポート
3. 名簿作成準備について
4. 事務局移転について
5. 韓国税務士考試会との勉強会の日程について

#### 制度部

1. 報告事項

#### 組織部

1. 報告事項

#### 広報部

1. 報告・依頼事項

#### 各支部報告



●第10回幹事会

平成30年3月20日(火) 兵庫県民会館901号室

【協議事項】

制度部

1. 次なるグランドデザインに向けての意見徴収について……上程された意見書に関して活発な意見交換があり、今後も継続協議をすることとなった。

【報告・依頼事項】

総務部

1. 第9回幹事会議事録について
2. 理事会レポート
3. 名簿作成準備について
4. 事務局移転について
5. 第3回会費請求について
6. 次年度連盟幹事について
7. その他報告・依頼事項

制度部

1. 報告事項

組織部

1. 報告事項

広報部

1. 報告・依頼事項

各支部報告

●第11回幹事会

平成30年4月14日(土) ハービスPLAZA5F貸会議室

【審議事項】

総務部

1. 4月総会の進行について……全会一致で承認可決した。
2. 6月総会案内について……一部修正のうえで、承認可決した。

制度部

1. 次なるグランドデザインに関する意見書について……意見書を提出することについて議論をしたが結論は出ず、次回幹事会に持ち越しとなった。

【協議事項】

制度部

1. 意見交換会について……意見交換会の進行に関して意見を交わした。

【報告・依頼事項】

総務部

1. 第10回幹事会議事録
2. 名簿について
3. 次年度連盟幹事について
4. その他報告・依頼

## 路 地 裏

今年度の最終号をお届けします!!

連盟広報部長の横井慎也です。無事第4号の発行となりました。広報部長としての仕事は6月の総会を残すのみとなり一安心です。不慣れな仕事、やっと肩の荷がおりました。

さて今回は、恒例の退任のあいさつ特集でした。代幹、部長、委員長、支部長がどのような思い、使命感でこの一年を過ごしてきたのかが良く伝わったのではないのでしょうか。全員の青税 LOVEが伝わってきました。

次期執行部も青税(支部、連盟、全青)のことを愛した活動を考えているはず。微力ながらお手伝いさせて頂くことになりましたので、これからもよろしくお願いします。

広報部長 横井慎也

